

市政を問う

一般質問



一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われず。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。

火災における

被災者への対応について

山宮留美子 議員

議員 市民が火災に遭われた際の対応と、火災の規模や被災の状況による段階的な対応について、市の取組をお伺いします。

福祉部長 消防署からの情報に基づき、危機管理課職員や消火活動を補完する消防団へ出動要請し、その後、被災者へは鎮火後の現場検証に合わせ、社会福祉課職員が現地に赴き、被災された方の状況を伺い、災害救援物資をご要望に応じてお渡しすると

もに、家賃助成制度や見舞金のご案内をしています。**議員** 火災等の緊急時の対応として、全てが揃っているウイークリーマンシヨンやホテル等と協定を結ぶ取組についての考えはいかがですか。

福祉部長 市としては、既に実施している家賃助成制度を生かし、他市町村の事例も参考にしながら、宅地建物取引業協会との協定等、できることから行いたいと考えています。

带状疱疹ワクチンの助成について

議員 以前、私も带状疱疹に罹り、完治するまでに4ヶ月ほどかかりました。是非、茨城県初の助成制度を要望しますが、市長の考えをお聞かせください。

市長 私自身も罹った事があります。その経験から、痛みや、辛さ、大変苦しかった当時の様子も思

道の駅整備事業の再検証

市民の意見は反対が多数

金剛寺 博 議員

議員 市が実施したアンケート調査結果、2回の意見交換会で出された市民の意見を市はどのように評価されていますか。

市長公室長 アンケート結果では、50・8%の人が「道の駅は必要ない」と回答しており、意見交換会でも同様に、本事業の財政負担の大きさなどから、施設の安定的な運営を含めた将来への不安や先行きに対して、厳し

い見方が広がっていると感じています。**議員** 市長は記者会見で3月中に判断すると公表されています。可否の判断をお聞きします。

市長 本定例会終了後、速やかに道の駅整備の今後の方向性と、その判断に至った理由を示します。

「中小企業・小規模企業振興条例」に基づく早期の基本計画策定を求める

議員 新型コロナウイルスの影響で、基本計画策定が遅れています。早期の策定を求めます。

産業経済部長 アンケートは実施し、素案は完成したので、今後商工会などの関係機関と意見聴取を行い、令和5年6月完成を目指して作業を進めております。

産業経済部長 今後事業者を取り巻く状況、他自治体の動向を注視して判断したい。

岡部賢士議員

新型コロナウイルス「5類」移行による影響 移行に向けた準備

議員 当市の医療体制について、どのような影響が考えられるか。
健康づくり推進部長 幅広い医療機関で新型コロナウイルス患者が受診できるようになり、入院調整も個々の医療機関の間で調整する体制へ段階的に移行していくと想定している。

議員 移行後に混乱を招くことにならないよう、わかりやすい迅速な情報提供や、相談体制の充実など、しっかりと準備を！
イベントに関して、コロナが不安な方々へ配慮しつつ、状況を見極めながら、段階的にコロナ前の状態に戻していき、ビッグイベントの検討も始める時期。令和6年3月には龍ヶ崎市制70周年という節目を迎えることもあり、大々的なイベントを行うチャンス。検討状況について伺う。

市長公室長 令和6年の1年間を祝賀イヤーとし、準備を進めている。本年8月に大相撲巡業、9月にNHKのど自慢をプレイベントとして予定。開催時の国の基準に準じ、適正かつ柔軟な対応を心がけ、元気が出る、意義のある記念事業を実施したい考え。

議員 イベントには、経済効果、地域ネットワーク強化など様々な効果が期待できるが、やはり活気が出る、元気が出るといところが大きい。龍ヶ崎に元気が取り戻されていくことを期待する！



大野みどり議員

ご当地オリジナル婚姻届、 命名書について

議員 龍ヶ崎の魅力を発信できる、ご当地オリジナル婚姻届は市として結婚の新たな門出のお祝いができ、ご当地オリジナル命名書はお子様の誕生を一緒に祝いする事ができます。この二つの導入に向けて当市の見解をお聞かせ下さい。
市民生活部長 当市にお

誰もが気持ちよく投票できる取組

議員 意思疎通の手段として、コミュニケーションボードを配置し、手が不自由な方への配慮として文鎮を記載台に配置する対応が必要と考えます。
見解をお聞かせ下さい。
総務部長 コミュニケーションボードは導入を検討してまいります。又、ご指摘のように手が不自由で用紙を押し

きましても、人生の節目となる結婚や出産をお祝いするとともに、当市により一層の愛着を持っていただきたいという願いや、取組の広がりによって当市を知ってもらえます。きつかけづくりとして、作成に向け、検討してまいります。
さえるのが困難な場合には、文鎮のようなものがあれば、より記載しやすくなると考えます。滑り止め防止用シートも含め、良い方法を試し、検討してまいります。

久米原孝子議員

空き家対策について

議員 空き家を防ぐための取組として所有者が自分の家を最終的にどうしたいのかを書き留める住まいの終活ノートを作成し配布してはいかがですか。
市民生活部長 家に特化した事前啓発については担当のみで対応し切れない部分も多くあることから、事例を参考に意識啓発のツールの一つとして検討します。

インクルーシブ教育について

議員 当市におけるインクルーシブ教育について、市長の考えを伺います。
市長 障がいの有無にかかわらず、全ての子どもたちが共に学び合う中で、社会の構成員として基礎をつくる事ができるようなことに。特別な支援を必要とする子どもたちが必要とする子どもたちがその能力や可能性を最大限に伸ばして、自立し、社会参加することができるようになること。さらには、地域社会で積極的に活動し、その一員として豊かに生きることができるようになること。これらのこ



▲障がいの有無にかかわらず多様な学びの場を

◆**掲載以外の質問項目**
◆**ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業について**
◆**学校給食の保護者負担軽減について**

札野章俊 議員

龍ヶ崎市停車場線の

4車線化で人口増加策を！

議員 市は龍ヶ崎市の玄関口に農業法人(株)サヲを誘致する計画を受け入れたが、事業の見直しは。

産業経済部長 馴染地区の約8haの1団の農地を計画しており、昨年4月から地権者と農地の確保について調整を続けています。

議員 今、人口増加策をダイナミックに企画しないと周辺の阿見町などの人口が増え続け、遠くない将来に龍ヶ崎市の人口を抜いてしまうと危惧しています。まちの発展は駅から外へ外へと広がりますが、

市長公室長 増加の背景には鉄道沿線の住宅開発があり、JR荒川沖駅や商業施設あみプレミアム・アウトレット周辺で子育て世代の若年層が増えており、この傾向はしばらく続くと思えます。

議員 阿見町の飛躍的な人口増加に対して当市の人口増加策は。

市長公室長 新婚世帯を対象に10万円相当の費用

補助、子どもの就学前までの生活を応援する子育てスマイルパスポートや出産・子育て応援ギフトの給付、公共施設等が利用できる優待チケットの配付、職業体験イベントの開催など準備をしています。

大竹 昇 議員

農業デジタルトランス

フォーメーションについて

議員 農業DXの価値や重要性、目的は何か。

産業経済部長 今、農業は、従事者の高齢化、従事者不足、農業施設等の生産基盤の維持が困難で、農業DX構想は、多価値の創造、効率化等をロボット、AI、IoT等を駆使して

様々な課題をクリアし農業の変革を目指します。

議員 農業DXに取り組む自治体の先進事例について伺います。

産業経済部長 兵庫県姫路市では、地方創生推進交付金を活用し、スマート市民農園、農業版STEAM教育、アグリテック甲子園の事業で、市民参画や農業デジタル人材育成を目指しています。

議員 宮城県山元町の農業生産法人GRAは、「食べる宝石」をコンセプトに百貨店で一粒千円のミガキイチゴ栽培に成功。成功の要因は、ベテラン農家の経験値や得意技をIT技術によって形式知化し、誰でも使える技術にし、イチゴ栽培、イチゴスパークリング、カフェ事業と幅広い農業を行っています。そこで、水稲、畑作、畜産が直面している課題は何か。

産業経済部長 農業従事者の高齢化や担い手不足、農作物の低迷、農業資材や動力光熱費、飼料等の高騰による経営圧迫等が、大きな課題と思えます。

大竹 昇 議員

「小中学校の給食費は無料に」

と求める

議員 長期化する物価高騰で子育て世代の経済的困難は深刻です。家計にとって小学校4320円、中学校4731円の給食費の負担は大変です。

岸田首相は、国会で学校給食法は、自治体が給食費の一部負担や、無償化を行うことを妨げるものではないと答弁しています。市長が無料と決めます。

教育部長 令和5年度は物価高騰に鑑みて生徒一人当たり500円程度の補填を行い給食費の値上げは行いません。

「道の駅」建設中止を

議員 市のアンケート調査では、「必要ない」が50・8%です。その意見は、「経済効果が見込めない」、「税金の無駄使いをしてほしくない」、「16億円は市民のための福祉・教育に使ってほしい」などです。

市長 3月末までに皆さんに示したい。
掲載以外の質問項目
◆加齢性難聴者の補聴器購入補助について
◆新型コロナウイルス対策について

伊藤悦子 議員

後藤 光秀 議員

教育課題について

議員 教育センターから伺うところによると不登校生徒の主な理由は「無気力、不安」。特にコロナ禍3年間で激増している。過度なマスクや黙食で対人関係が希薄になったことが要因で学業不振にも影響が出ている。本市の課題を伺います。

議員 フリースクールとの連携と言っても、実際に費用が高くて通わせられない方も多い。幅広い体験活動や探究型学習を拡充し、もっと個性や価値を見出せるような教育環境の充実を強化していただきたい。

道の駅について

議員 道の駅整備事業に関する再検証と言っても「思い」がなければ中途半端で進まない。

直球でお伺いします。が、結局、道の駅整備事業はやるのかやらないのか。ストレートな答弁を望みます。
市長 道の駅に関する情

加藤 勉 議員

市役所組織に 新たな風を吹かせるために

議員 私の活動の主なテーマは人口問題ですが、このテーマを取り扱う部署を政策部門に置くべきと市議会の場で何度も提言してきましたが、この4月の機構改革により、まちの魅力創造課に人口問題対策室が新設されます。また、ふるさと納税等の特定の政策課題の解決のためには民間人を積極的に採用すべきと考えますが、市の見解を伺いたい。

総務部長 令和5年度は、民間企業から自治体へ人材を派遣する国の地域活性化企業人制度を活用して、ふるさと納税の充実強化につながる業務に従事頂く予定です。

議員 龍ヶ崎市の人口減少が進み、限られた人員・財源の中で市役所職員には、これまで以上に能力を発揮して頂くことが重要です。そういった観点に立てば、政策課題のテーマを絞って、官民を問わずに先進地へ職員を派遣することで、職員が最新の情報を得たり、ノウハウを習得すること等でスキルアップが図れたり、ひいては政策課題解決への糸口をつかむことにつながるのではないのでしょうか。
総務部長 職員の外部派遣については、自ら行動できる職員の育成にもつながり、また、外部派遣で培った経験やノウハウは、内部では得難い知識の習得や人脈の形成などに大きな成果を上げています。今後、政策課題を見極め、その解決に向けて派遣を行うことにより、意欲ある職員の意識改革やスキルアップを図ることで組織の活性化を図ってまいります。

掲載以外の質問項目

◆ 竜ヶ崎二ニュータウン関連民間路線バスの現状と今後の展開について

石嶋 照幸 議員

本市の産官学連携について

議員 本市では既に大学と連携協定を結んでおり、NPO法人もあり、ここまでは産官学連携を進める上で優位性のあるまちはほかにはないです。

クラブ・ドラゴンズに本市の職員を出向させて産官学連携事業の運営を行えば、安定して継続的な事業運営ができるようになると思いますので、検討していただきたいです。そして、この産官学の連携を見据えて、今後、流通経済大学との連携はどのようにお考えですか。

市長 流通経済大学は、龍ヶ崎にとつて共に歩み、共に成長していく、かけがえのないパートナーです。公約の一つに流通経済大学との地域連携交流による健康長寿を掲げていることもあり、大学との



▲大学があるという財産を活用したまちづくりを！

大野 誠一郎 議員

旧城南中跡地は？安値処分か？

議員 市長は、土地資産評価5億超（校庭、約3万㎡）、建物資産評価5億超（校舎、体育館）合計10億超の資産評価があるものを、①土地の売却の場合、校舎の解体費3・3億円、体育館の解体費1・5億円の解体費を差し引いた最低価格の価格設定、②建物を使う場合、校舎、体育館の大規模改修費6・5億円を差し引いた最低価格の価格設定は、妥当であると思いませんか？市長は説明責任があります。答弁願います。

市長 ①公募型PFI方式による事業者の選定に当たっては、民間事業者が活用したい部分の資産価値に応じて幅広い提案をして頂くことが最善であると考えました。

②建物を活用する提案の場合には大規模改修すべき時期にあること、長

山村 尚 議員

道の駅整備のアンケート結果より

議員 再検証の資料では地域連携機能に地域振興施設が示され、そこに物販施設、飲食施設が入ることを前提とされています。また、アンケートの回答では公園施設の道の駅が良いとの意見がありました。

そもそも国交省が登録要件とする「道の駅」の定義とは。

市長公室長 多様で質の高いサービスを提供する施設。登録要件は休憩機能、情報発信機能、地域連携機能を持たせることであり、地域連携機能は設置者の創意工夫により建物に限らず様々な形態があると認識しています。

議員 今年度末に開示される方針が仮に「広場として整備する」となった場合、土地活用の方法も踏まえ、その後の流れをどのようにお考えか。

市長公室長 牛久沼水辺公園との役割、すみ分けを

後藤 敦志 議員

ランドセルが重過ぎる！ こどもの負担軽減を

議員 保護者の皆様から、ランドセルが重過ぎるという声が寄せられています。当市の小学校ではランドセルは強制ではないとの事ですが、学校の現場や保護者との共通認識になつてはいないと感じています。私が行ったアンケートでは、学校から「暑くなくなつたからランドセルで来てください。」と通知が来ていて、自由ではないと感じるの声を頂きました。

議員 体操服についても、体育がある日は体操服で登校できる学校と、学校に持って行き替える学校があります。体操服が余計な荷物になつており、これもルールを統一していくことができるのではないのでしょうか。

私も教育委員会・学校現場とも協力しながらアイデアを出し合つて、児童生徒の健康のために取り組みたいと思います。